

Sx500シリーズスタックブルスイッチのレイヤ2モードでBonjourを有効にする

目的

Bonjourは、ローカルエリアネットワーク上のサービスを検出する方法を容易にします。Bonjourクライアントとしてのスイッチは、直接接続されているIPサブネットにBonjour Discoveryプロトコルパケットを定期的にブロードキャストし、その存在をアドバタイズします。デフォルトでは、Bonjourは管理VLANで有効になっています。

スイッチがレイヤ2モードの場合、Bonjourディスカバリはグローバルに有効にされ、ポート単位またはVLAN単位では有効にできません。この場合、スイッチは[サービス]ページの設定で管理者が有効にしたすべてのサービスをアドバタイズします。BonjourとICMPの両方が有効な場合、BonjourのIPマルチキャストアドレスは「IPマルチキャストグループの追加」ページに表示されます。Bonjourディスカバリが無効の場合、スイッチはサービスタイプのアドバタイズメントをしません。この記事では、Sx500シリーズスタックブルスイッチでBonjourを有効にする方法について説明します。

該当するデバイス

- Sx500シリーズスタックブルスイッチ

[Software Version]

- 1.3.0.62

レイヤ2モードでのBonjourの有効化

ステップ1: Web構成ユーティリティにログインし、[Administration] > [Discovery] > [Bonjour]を選択します。Discovery-Bonjourページが開きます。



ステップ2: [Enable]にチェックマークを付けて、スイッチでBonjourをグローバルに有効にします。

ステップ3: [Apply]をクリックして設定を保存します。